

【凡 例】

区界

指定緊急避難場所（一時避難所）

指定緊急避難場所（収容避難所）

区役所

警察署

救急告示病院

水防倉庫

校区

その他主要行政機関

消防署

水位観測所

浸水想定区域内の要配慮者利用施設の一覧表は、福岡市地域防災計画から確認できます。

緊急連絡先	
城南区 総務課	092-833-4003
福岡市 市民局 防災・危機管理部	092-711-4056
警察	110
消防・救急	119
水道（ ）（ ）	
電気（ ）（ ）	
ガス（ ）（ ）	

家屋倒壊等氾濫想定区域

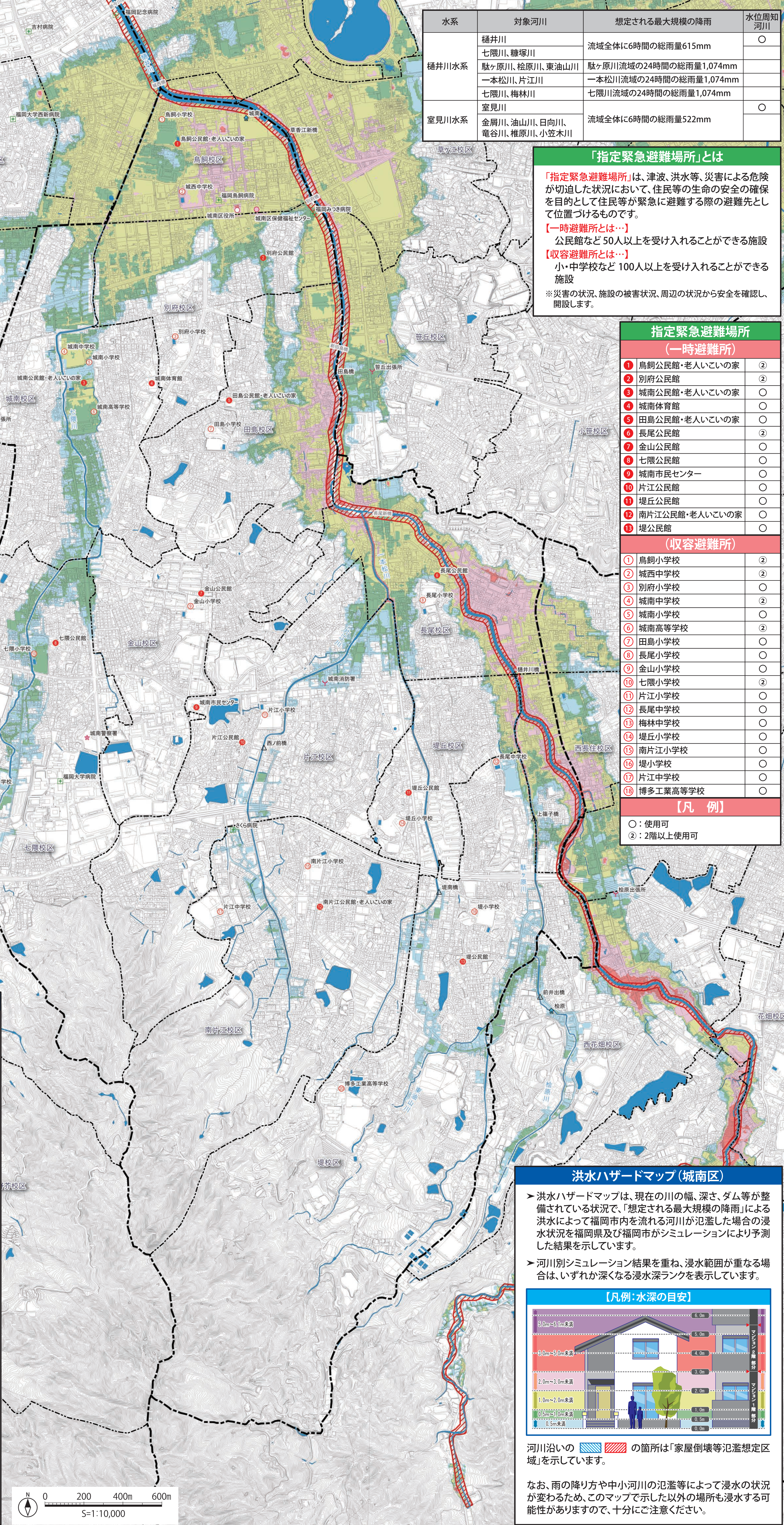
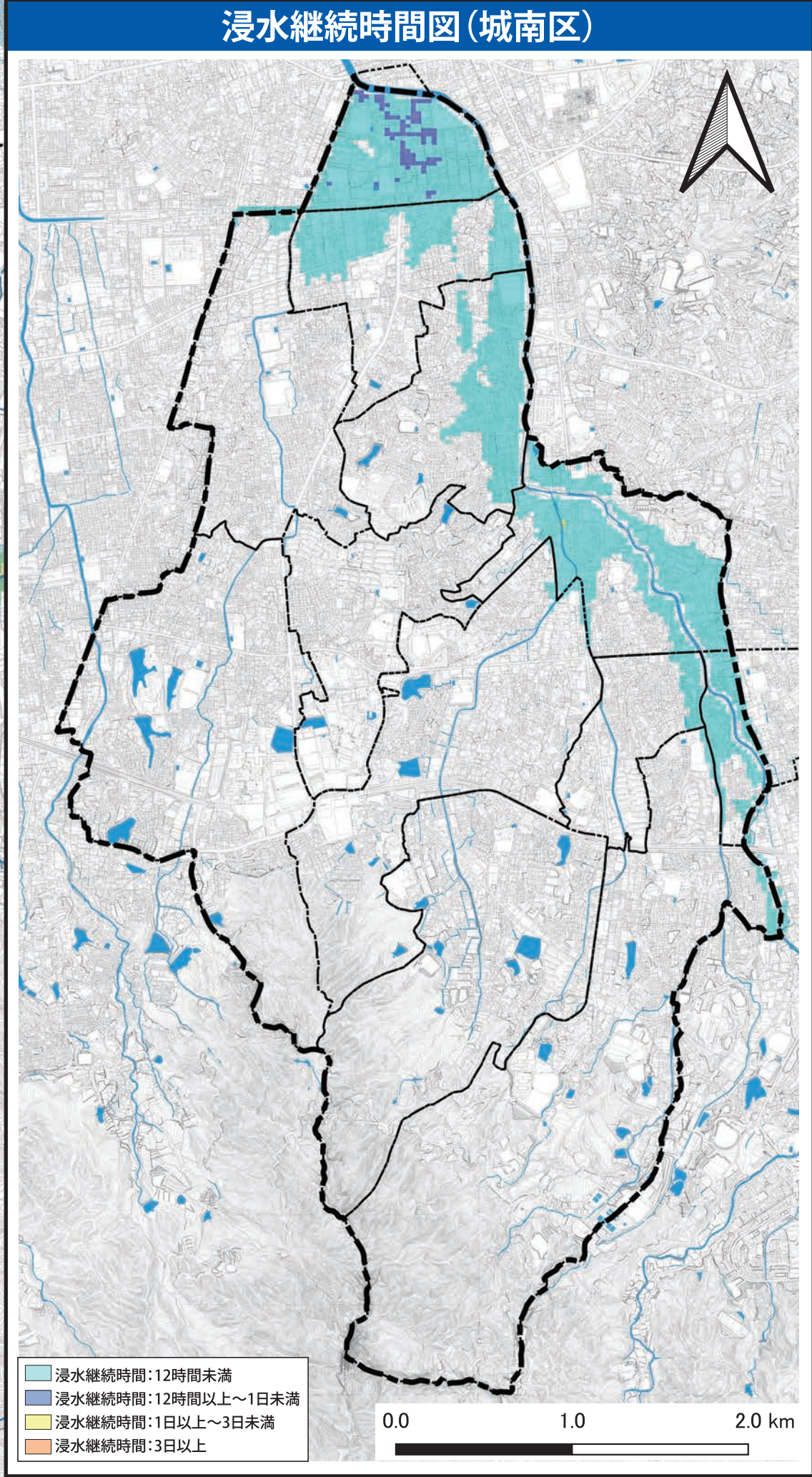
家屋倒壊等氾濫想定区域は「早期の立退き避難が必要な区域」として設定されており、次の2種類があります。

氾濫流

堤防決壊等による氾濫流によって木造の家屋に、倒壊等の危険性がある区域です。

河岸侵食

河岸侵食によって木造・非木造の家屋に、倒壊等の危険性がある区域です。



水系	対象河川	想定される最大規模の降雨	水位周知河川
樋井川水系	樋井川	流域全体に6時間の総雨量615mm	○
	七隈川、糠塚川		
	駄ヶ原川、桧原川、東油山川	駄ヶ原川流域の24時間の総雨量1,074mm	
	一本松川、片江川	一本松川流域の24時間の総雨量1,074mm	
	七隈川、梅林川	七隈川流域の24時間の総雨量1,074mm	
室見川水系	室見川		○
	金屑川、油山川、日向川、竜谷川、椎原川、小笠木川	流域全体に6時間の総雨量522mm	

「指定緊急避難場所」とは

「指定緊急避難場所」は、津波、洪水等、災害による危険が切迫した状況において、住民等の生命の安全の確保を目的として住民等が緊急に避難する際の避難先として位置づけるものです。

【一時避難所とは…】
公民館など 50人以上を受け入れることができる施設

【収容避難所とは…】
小・中学校など 100人以上を受け入れることができる施設

※災害の状況、施設の被害状況、周辺状況から安全を確認し、開設します。

指定緊急避難場所（一時避難所）		
① 鳥飼公民館・老人いこいの家	②	
② 別府公民館	②	
③ 城南公民館・老人いこいの家	○	
④ 城南体育館	○	
⑤ 田島公民館・老人いこいの家	○	
⑥ 長尾公民館	②	
⑦ 金山公民館	○	
⑧ 七隈公民館	○	
⑨ 城南市民センター	○	
⑩ 片江公民館	○	
⑪ 堤丘公民館	○	
⑫ 南片江公民館・老人いこいの家	○	
⑬ 堤公民館	○	
（収容避難所）		
① 鳥飼小学校	②	
② 城西中学校	②	
③ 別府小学校	○	
④ 城南中学校	②	
⑤ 城南小学校	○	
⑥ 城南高等学校	②	
⑦ 田島小学校	○	
⑧ 長尾小学校	○	
⑨ 金山小学校	○	
⑩ 七隈小学校	②	
⑪ 片江小学校	○	
⑫ 長尾中学校	○	
⑬ 梅林中学校	○	
⑭ 堤丘小学校	○	
⑮ 南片江小学校	○	
⑯ 堤小学校	○	
⑰ 片江中学校	○	
⑱ 博多工業高等学校	○	

洪水ハザードマップ（城南区）

➤ 洪水ハザードマップは、現在の川の幅、深さ、ダム等が整備されている状態で、「想定される最大規模の降雨」による洪水によって福岡市内を流れる河川が氾濫した場合の浸水状況を福岡県及び福岡市がシミュレーションにより予測した結果を示しています。

➤ 河川別シミュレーション結果を重ね、浸水範囲が重なる場合は、いずれか深くなる浸水深ランクを表示しています。

【凡例：水深の目安】

河川沿いの 氾濫流 河岸侵食 の箇所は「家屋倒壊等氾濫想定区域」を示しています。

なお、雨の降り方や中小河川の氾濫等によって浸水の状況が変わるため、このマップで示した以外の場所も浸水する可能性がありますので、十分にご注意ください。